

平成31年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	6. ファシリティマネジメント推進事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	8. 財産管理費	担当所属	資産管理経営室

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第6章	ともに生き、支え合うまちづくり	5年間計画額	32,592
臨時	単独	計画	0	0	2,271		基本施策7	資産管理の適正化	平成28年度	17,374
									平成29年度	3,118
							施策2	持続可能な公共施設のあり方を検討します	平成30年度	4,090
									平成31年度	4,005
							平成32年度	4,005		

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		3,999

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								0
本年度当初査定額								3,999

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) FM推進事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設等総合管理計画における方針を踏まえ、施設分類ごとの改修や更新に向けた取組を、各所管部署とともに進めます。</li> <li>・部署横断的な視点からの管理や保全の取組につなげるため、施設に係るデータベースの管理・充実を図ります。</li> <li>・先進市視察やファシリティマネジメントに関する研究会等への参加を通じ、情報収集や事例研究を行います。</li> </ul>	<p>(事業の目的) ・市保有施設・設備・土地といったファシリティに関して、個別の施設及び部署だけでなく、市全体の視点から、効率的な運営、コストの縮減、安全性の向上、顧客(市民)満足・職員満足の向上、環境負荷の低減を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・公共施設の整備や維持管理について、市全体の視点を踏まえた効率化や適切な水準の確保につなげることができます。また、人口や財政の状況を含めた将来の社会情勢を見据え、公共施設の再配置等を進めることにより、持続可能な公共施設・行政サービスを保つことができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
09	149	155	△6
13	3,850	3,780	70

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	0	3,999	0